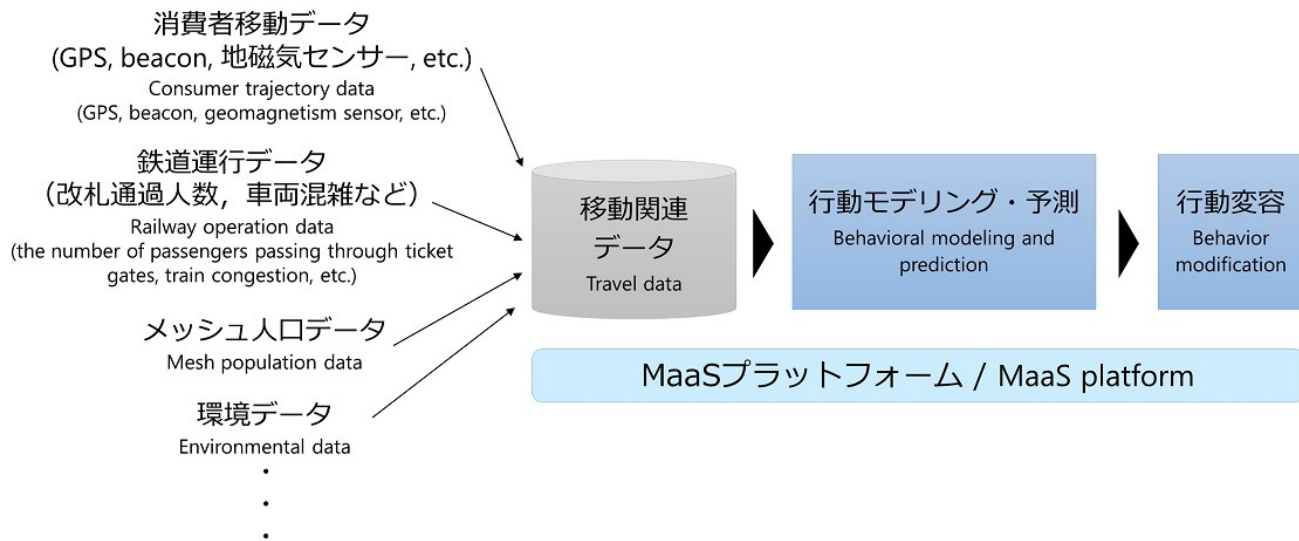




# 混雑を低減させながら移動需要を活性化します

## 概要

MaaS(Mobility as a Service)は移動を便利にしますが、人気の目的地や経路への人出が集中すると、快適な移動が実現できません。NTTは消費者移動データ、鉄道運行データ、人口データなどと予測技術を組み合わせ、行動嗜好性に応じたパーソナライズ化と交通全体の最適化をめざします。



## 出展社

日本電信電話株式会社, 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

## 特徴

- 人々の移動全体を把握し、将来の混雑を予測
- 全体最適化に向けて、個人個人の行動を効果的に変容

## 利用シーン

- 混雑が見込まれるエリアでの移動の最適化（人流分散・時差観光など）

## 今後の展開

- 実証を通じて技術検証を行い、早期の実用化をめざします。

## コラボレーションパートナー

- 東日本旅客鉄道株式会社 モビリティ変革コンソーシアムにおいて、株式会社unerryとの連携による行動変容ソリューションを活用した実証を計画しています。

問い合わせ先：  
nttmaas-ml@hco.ntt.co.jp